

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **9**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	II	環境循環都市
施策名	②	新しいエネルギーの導入と活用

所管部局	所管部局長の氏名
農林水産環境部	吉岡 茂昭

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市環境基本計画	本市の環境に関する状況や市民・事業者等の環境に対する意見等を把握したうえで、本市の特性を生かし、環境の保全と環境資源を利用した地域活性化を目指した将来の目標を定めるとともに、その実現のための施策を効果的に推進することを目的に策定	平成22年2月	平成21年度～平成30年度	重点プロジェクトの期間は、平成25年度まで

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うこと(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	地域資源の有効活用 地域の安全と安心の確保	再生可能エネルギー電源の自主開発 各家庭・公共施設・避難施設等への自家発電実装	地域創出エネルギーによる電力自給率向上 安全で安心して暮らせるまちづくり	1 新エネルギー等の普及・活用 2 省エネルギーの推進
2	地域活力の向上と地域の主体性確保	自主的なエネルギー開発を支援 再生可能エネルギー補助金等による能動性確保 コミュニティに対する各種支援策	地域の持続可能性確保 地域的付加価値の向上 自然と社会・経済基盤が好循環するまちづくり	1 新エネルギー等の普及・活用 2 省エネルギーの推進
3	地球温暖化、気候変動	再生可能エネルギーの推進 省エネ、エネルギー利用の効率化を推進 公共交通や公共施設へのグリーン電力の実装	温室効果ガスの排出抑制 環境を保全し人と未来にやさしいまちづくり	1 新エネルギー等の普及・活用 2 省エネルギーの推進
4	電力システム改革	分散型エネルギー調達、インフラ整備 自主電源の需要創出及び開拓 コミュニティEMS(スマートコミュニティ)の検討	地域主体による需給システムの構築 地域内創出及び供給、有効活用の仕組みづくり	1 新エネルギー等の普及・活用 2 省エネルギーの推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
総合計画	新エネルギーの導入を促進します	太陽光による発電量	38,851kwh	H16	38,210kwh	H19	21,368kWh	H25	46,424kwh	H26
		バイオガスによる発電量	0Mwh	H16	1,285Mwh	H20	4,643MWh	H25	3,663Mwh	H26
		公共施設への太陽光発電設備の導入	新規	-	0か所	H20	6	H25	15か所	H26
	公共施設の省エネを推進します	ESCO事業の導入	新規	-	0か所	H20	0	H25	3か所	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標		
					年度	年度	年度	年度	
個別計画	京丹後市環境基本計画	公共施設への太陽光発電設備の導入	低炭素社会に挑戦するまち	0か所	H20	6か所	H25	15か所	H30
		ESCO事業の導入数(市施設)	低炭素社会に挑戦するまち	0か所	H20	0か所	H25	3か所	H30

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 新エネルギー等の普及・活用	1 市民太陽光発電所整備事業	環境バイオマス推進課	343,201	381,145(45)	なし	単費	○	施設整備	他	委	1	該当なし	1	S	現状維持	
	再生可能エネルギー固定価格買取制度を利用した発電事業の実施に当たり、市民太陽光発電所(2施設)を整備															
	2 利活用推進プラットフォーム事業	環境バイオマス推進課	-	7,450(4,147)	平成26年度新規事業											
	3 再生可能エネルギー推進事業	環境バイオマス推進課	1,865	2,274(2,274)	なし	単費	○	内部管理	-	-	-	-	2	A	現状維持	
	再生可能エネルギーを活用した地域活性化モデルを発掘・開拓、事業化等を検討・支援、誘引等設置に対し補助金交付															
4 避難施設緊急時電力確保促進事業【明許繰越】【再掲】II-①	環境バイオマス推進課	-	65,837(137)	平成25年度事業の全部を繰り越して実施する事業												
	平成25年度事業の全部を繰り越して実施する事業															
	5 エコエネルギーセンター管理運営事業【再掲】II-④	環境バイオマス推進課	20,626	17,103(17,103)	市規定	単費	○	維持管理	市民	指	3	個性魅力	1,2	A	縮小	
エコエネルギーセンターの管理運営(指定管理料18,000千円)																
2 省エネルギーの推進	1 省エネ・グリーン化推進事業【再掲】II-①	環境バイオマス推進課	430	5,204(5,204)	なし	単費	○	維持管理	市民	直	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
	LED街路灯等導入促進事業(防犯灯1,697基、道路灯147基)															
	2 省エネ・グリーン化推進事業【明許繰越】【再掲】II-①	環境バイオマス推進課	3,431	-	なし	国府全額	-	維持管理	市民	直	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
市管理分の街路灯等の現状把握調査とLED導入計画の策定																
計			345,066	390,869(6,466)												

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

No.	歳出抑制の考え方 (平成27～29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
1	自主財源を確保し、一般会計ソフト事業に活用	3,000千円	市民太陽光発電所事業 発電収入の活用
2	公共的事業以外は実践主体を住民サイドへシフト	5,000千円	個別支援補助金の精査

予算科目	02事業費	01施設整備費	01施設整備費	市民太陽光発電所事業特別会計																																				
事業名	01 市民太陽光発電所整備事業																																							
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	② 新しいエネルギーの導入と活用																																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																				
343,201千円	343,215千円	14千円	99.9%	381,145千円																																				
目的	太陽光発電所を整備し、再生可能エネルギーの活用を推進する。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（平成23年法律第108号）に基づく再生可能エネルギー固定価格買取制度を利用した発電事業の実施にあたり、発電所を整備。</p> <p>○ 施設整備の概要 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施区分</th> <th>支出額</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民太陽光発電所整備工事</td> <td>335,055</td> <td>大宮334kW／網野656kW</td> </tr> <tr> <td>フェンスボード設置工事</td> <td>2,044</td> <td>W2.0m×H1.1m×20枚 L=40m</td> </tr> <tr> <td>整備工事完了検査手数料</td> <td>187</td> <td>手続／点検／竣工試験</td> </tr> <tr> <td>水道工事検査手数料</td> <td>4</td> <td>設計審査手数料／開栓手数料</td> </tr> <tr> <td>用地確定等登記業務委託料</td> <td>2,380</td> <td>用地確定及び地上権設定登記業務等</td> </tr> <tr> <td>説明看板等作成委託料</td> <td>67</td> <td>説明看板作成等委託料</td> </tr> <tr> <td>監理業務委託料</td> <td>497</td> <td>発電所整備工事中点検業務</td> </tr> <tr> <td>系統連系工事負担金</td> <td>2,468</td> <td>系統連系工事実施に伴う負担分</td> </tr> <tr> <td>発電所新規給水加入金</td> <td>327</td> <td>給水加入金2施設分</td> </tr> <tr> <td>整備関係事務費</td> <td>172</td> <td>旅費、消耗品費、住民説明会場使用料等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>343,201</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				実施区分	支出額	主な内容	市民太陽光発電所整備工事	335,055	大宮334kW／網野656kW	フェンスボード設置工事	2,044	W2.0m×H1.1m×20枚 L=40m	整備工事完了検査手数料	187	手続／点検／竣工試験	水道工事検査手数料	4	設計審査手数料／開栓手数料	用地確定等登記業務委託料	2,380	用地確定及び地上権設定登記業務等	説明看板等作成委託料	67	説明看板作成等委託料	監理業務委託料	497	発電所整備工事中点検業務	系統連系工事負担金	2,468	系統連系工事実施に伴う負担分	発電所新規給水加入金	327	給水加入金2施設分	整備関係事務費	172	旅費、消耗品費、住民説明会場使用料等	合計	343,201	
	実施区分	支出額	主な内容																																					
	市民太陽光発電所整備工事	335,055	大宮334kW／網野656kW																																					
	フェンスボード設置工事	2,044	W2.0m×H1.1m×20枚 L=40m																																					
	整備工事完了検査手数料	187	手続／点検／竣工試験																																					
	水道工事検査手数料	4	設計審査手数料／開栓手数料																																					
	用地確定等登記業務委託料	2,380	用地確定及び地上権設定登記業務等																																					
	説明看板等作成委託料	67	説明看板作成等委託料																																					
	監理業務委託料	497	発電所整備工事中点検業務																																					
	系統連系工事負担金	2,468	系統連系工事実施に伴う負担分																																					
発電所新規給水加入金	327	給水加入金2施設分																																						
整備関係事務費	172	旅費、消耗品費、住民説明会場使用料等																																						
合計	343,201																																							
主な財源	市債 電気事業債	343,100千円																																						
	繰入金 一般会計繰入金	101千円																																						
評価・課題等	<p>太陽光発電所2施設を整備。本体整備にあたっては、効率よく安定的に、かつ低価格で経済的に稼働可能な施設の整備を主眼におき、施工実績等の各要件を充足した有資格者を対象として、プロポーザル方式（評価の対象を価格に限定しない企画提案）により業者を選定し整備することができた。</p>																																							
	農林水産環境部／環境バリエーション推進課																																							

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	19再生可能エネルギー-推進事業
細事業名	02 再生可能エネルギー-推進事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	② 新しいエネルギーの導入と活用
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,865千円	1,874千円	9千円	99.5 %	2,422千円
目的	環境の保全に貢献するとともに、地域資源を活用した豊かで自立した持続可能な地域社会の形成を図るため、再生可能エネルギーを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○政策企画委員 100 千円 「地域経済の活性化モデル開発に関すること」を担当 大久保 和孝 氏 任期：H25.4.1～H26.3.31 ・政策企画委員報酬 100千円</p> <p>○再生可能エネルギー導入促進会議 304 千円 導入基本方針に基づき、再生可能エネルギー事業の発掘、事業化等を推進（委員10人） 4回開催 H25.4.30（火）／7.4（木）／11.19（火）／H26.3.19（水） ・再生可能エネルギー導入促進会議委員謝金 28千円 ・委員費用弁償 276千円</p> <p>○普通旅費 271 千円</p> <p>○普及啓発映画上映会等 195 千円 再生可能エネルギーの利活用と今後の地域展開を考える機会の提供 意見交換会 H25.10.15（火） 峰山地域公民館 参加者 5団体 5人 ドキュメンタリー映画上映会・座談会 ①H26.1.21（火） 峰山総合福祉センター 参加者 26人 ②H26.1.22（水） 京丹後市久美浜庁舎 参加者 21人 ・印刷製本費 64千円 新聞折込 67千円 通信運搬費 1千円 映画借上料 63千円</p> <p>○ハンズオン支援業務委託料 895 千円 事業化検討等における実践活動支援（助言・指導） 3分野（コミュニティ形成分野／資金計画・経済性／環境適応）</p> <p>○薪ストーブ・ペレットストーブ設置補助金（2件） 100 千円 薪ストーブ・木質ペレットストーブの設置に対し補助金を交付</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○上記実績のほか、当該事業を通し、市民太陽光発電所事業特別会計の設置、同整備工事の実施、木質バイオマス利活用事業の推進、再生可能エネルギー事業アイデア・市有施設活用型太陽光発電普及促進事業の公募等、再生可能エネルギーの利用普及を進めることができた。</p> <p>○地域での再生可能エネルギーの利活用推進に向け、地域主体、コミュニティ単位による能動的な再生可能エネルギー利活用、事業化等を促す必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	12IJI社`-セ`タ-管理運営事業																																	
細事業名	01 IJI社`-セ`タ-管理運営事業			決算書	P.180																																
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	④ 循環型社会の構築																																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																	
20,626千円	20,627千円	1千円	99.9%	20,103千円																																	
目的	エコエネルギーセンターを生ごみ再資源化や環境保全型農業の推進など、「環境循環都市」の実現に向けた中核施設として活用するため、施設の維持・管理を行う。																																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○修繕費 2,504千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成25年7月に発生した落雷により故障したトラックスケールの修繕 ○火災保険料 103千円 ○落雷証明書発行手数料 19千円 ○指定管理料 18,000千円 																																				
	<p>《施設運営状況》</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">見学者数 (人)</td> <td>市内</td> <td>114</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>349</td> <td>329</td> </tr> <tr> <td>国外</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>469</td> <td>518</td> </tr> <tr> <td colspan="2">原料受入量 (t)</td> <td>2,375</td> <td>3,911</td> </tr> <tr> <td colspan="2">発電量 (kWh)</td> <td>464,282</td> <td>494,200</td> </tr> <tr> <td colspan="2">売電量 (kWh)</td> <td>357,041</td> <td>174,558</td> </tr> <tr> <td colspan="2">液肥利用量 (t)</td> <td>3,729</td> <td>3,858</td> </tr> </tbody> </table>							H25	H24	見学者数 (人)	市内	114	187	市外	349	329	国外	6	2	計	469	518	原料受入量 (t)		2,375	3,911	発電量 (kWh)		464,282	494,200	売電量 (kWh)		357,041	174,558	液肥利用量 (t)		3,729
		H25	H24																																		
見学者数 (人)	市内	114	187																																		
	市外	349	329																																		
	国外	6	2																																		
	計	469	518																																		
原料受入量 (t)		2,375	3,911																																		
発電量 (kWh)		464,282	494,200																																		
売電量 (kWh)		357,041	174,558																																		
液肥利用量 (t)		3,729	3,858																																		
主な財源																																					
評価・課題等	<p>○施設の適切な管理運営によるコスト削減に留意しつつ、生ごみの再資源化、バイオマス発電を実施し、温室効果ガスの削減に寄与するとともに、再資源化による液肥の農業利用により資源循環・環境保全型農業を推進することができた。平成25年3月には再生可能エネルギーの固定価格買取制度の認定を受けたことにより、売電収入も増加し、より効率的な施設運営に繋がった。</p> <p>○より効率的な施設運営と資源循環型農業の推進に努めるため、さらなる液肥の利用推進を図る必要がある。</p>																																				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課																																				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	11地球温暖化防止対策推進事業									
細事業名	02 省エネ・グリーン化推進事業			決算書	P.178								
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額									
430千円	430千円	0千円	100.0%	0千円									
目的	リース方式によりLED化した市管理分の防犯灯・道路灯を維持管理し、温室効果ガスの排出抑制と市の歳出削減を図る。												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度からの繰越事業として実施したLED街路灯等導入調査（市管理分の街路灯等の現状把握調査及びLED導入計画の策定）の結果に基づきLED化した防犯灯・道路灯のリース料を支払った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リース料金内訳 LED取替工事及び施工監理／電力使用変更手続き／10年間のリース契約期間内における維持管理を含めた包括的サービスの提供 ・防犯灯：1,697基 道路灯：147基 計：1,844基 ・リース開始：平成26年3月1日 ・リース期間：120か月（10年間） ・リース料：429,450円/月 <p>①年間消費電力削減見込量</p> <table> <tr> <td>防犯灯</td> <td>124,610kWh</td> </tr> <tr> <td>道路灯</td> <td>112,336kWh</td> </tr> </table> <p>②年間温室効果ガス削減見込量</p> <table> <tr> <td>防犯灯</td> <td>64.05 t-CO2</td> </tr> <tr> <td>道路灯</td> <td>57.74 t-CO2</td> </tr> </table>					防犯灯	124,610kWh	道路灯	112,336kWh	防犯灯	64.05 t-CO2	道路灯	57.74 t-CO2
防犯灯	124,610kWh												
道路灯	112,336kWh												
防犯灯	64.05 t-CO2												
道路灯	57.74 t-CO2												
主な財源													
評価・課題等	<p>○環境省の補助事業の活用及び電気料金削減相当額を財源とするリース方式の採用により、多額の費用を要することなくエネルギー消費の少ない高効率機器の導入ができた。また広く市民の目に触れる防犯灯・道路灯を消費電力の少ないLEDへ切り替えたことにより、温室効果ガスの排出を抑制するとともに、市民・事業者への省エネ機器普及へのPRができた。</p> <p>○温室効果ガスの排出抑制に向け、歳出削減とのバランスを図りながら、公共施設の設備・機器に温室効果ガスの削減効果の高い機器等の導入を促進する必要がある。</p>												
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課												

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	11地球温暖化防止対策推進事業	
細事業名	02 省エネ・グリーン化推進事業（繰越）			決算書	P.178
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額	
3,431千円	4,280千円	849千円	80.1%	4,280千円	
目的	市が管理する街路灯等のLED化に向けた現状把握調査と導入計画の策定を行い、多額の初期費用をかけずに、温室効果ガスの排出抑制（低炭素社会の実現）を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度に国の補正予算に計上された環境省の「地球温暖化対策推進事業費補助金」の採択を受け、市管理分の街路灯等の現状把握調査及びLED導入計画の策定業務を行ったもの。</p> <p>なお、国庫補助金の採択にあたり、5,000灯以上の更新という採択要件を満たすため、宮津市と共同提案を行い採択を受けたものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LED街路灯等導入調査業務委託料 3,431千円 ■ 業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ①街路灯等（市が管理する防犯灯、道路灯、公園灯）の現状把握（数量、電力使用量、維持管理費、温室効果ガスの排出量算出など） ②LED照明の導入数量、導入コストの算出等、LED街路灯等導入計画の策定に必要な分析業務 ③維持管理も含め、契約期間を10年としたリース方式によるLED街路灯等導入計画の策定業務 				
主な財源	国補	地球温暖化対策推進事業費補助金（10/10）			3,430千円
評価・課題等	環境省の補助事業を活用し、市管理分の防犯灯・道路灯のLED化に向けた調査並びに導入計画を作成することができた。				
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課				